



優良賞

元気を出して

景 娜

J I N G N A

「ケイナ、元気出して！」

これは、工場と一緒に働いている日本のお母さんが私に言った言葉です。日本に来てから、今まで生活してきた中で、とても印象に残っていて、いつまでも忘れないと思っています。

あの日、仕事について、間違ったところがありました。包装したものを全部もう一度やり直さなければなりませんでした。自分が油断したばかりに、間違っしまいました。心が悲しくてなりませんでした。その時、あるお母さんは、私の方へ来て、「ケイナ、元気出して！」と言いました。どういうわけか分かりませんが、お母さんの言葉を聞いたとたん、涙がすぐ出ました。しかし、その涙は、感動と感謝の涙で、心の中で、言葉では表せない感覚がありました。なぜなら、普通の言葉なのに、大きな力と勇気を与えてくれたからです。日本で仕事をしている私としては、失敗した時、ある人が私のそばでそのような言葉を言ったら、心がとても温かみと親しみを感じ、母からの愛をもらったような気がします。

お母さんの言葉のおかげで、私は強くなりました。短い言葉ですが、あの時の私にとってはとても大きく感じられました。生活の中で、人はみないろんな間違いをします。それは、人類の中で、完璧な人がいないからです。失敗は怖くないですが、失敗の原因を探し出すのが一番

重要なことです。失敗がかえって薬になりました。

「危ない！」という言葉が聞こえると同時に、体を後に引っ張られました。前からリフトが私の方に走って来ました。「ケイナ、危ないよ。もしリフトにひかれたらたいへんよ。」とお母さんに叱られました。お母さんは、自分の子供を叱るようでした。私はとてもうれしかったです。お母さんは、私を子供のように気にかけてくれています。

お母さんは、私と血のつながりがないにもかかわらず、母のように私を気にかけてくれます。日本には家がないけれども、家の温かみをもらいました。ある時、「風邪をひくな。」だけの短い言葉をかけてもらっただけでも、心が平気ではいられなかったです。お母さんの言葉は、私を一日一日段段成長させていきました。心を温めると同時に、動力と自信を与え、母の愛を日本で感じています。

お母さんにこれからの一年半の間、またいろいろお世話になると思います。帰国したら、お母さんの言葉を抱いて、困難を克服し、新しいことに挑戦をしたいと思っています。お母さんの体が一番大切なことですから、いっぱい食べて、毎日元気に頑張ってください。お母さん、頑張ってください！一緒に頑張りましょう！

最後に、お母さんに、この作文を通して、お礼を言いたいと思います。ありがとうございます。

- ・区 分 技能実習生
- ・国 籍 中国
- ・職 種 加熱性水産加工食品製造業
- ・受入れ企業 株式会社シーフーズ
- ・受入れ団体 ほたて貝殻有効利用協同組合